

金沢動物園

エンリッチメント大賞 2020

インドゾウの 取り組み

「敢闘賞」を受賞しました

金沢動物園で行っている「インドゾウに対する QOL^{*1}向上の取り組み」が、市民 ZOO ネットワークが主催する「エンリッチメント^{*2}大賞 2020」において、敢闘賞を受賞しました。

今回の受賞を励みに、引き続き飼育動物の福祉に配慮した飼育の質の向上と、実施している取り組みの情報発信に努めてまいります。^{*1}QOL: Quality of Life (生活の質)、^{*2}エンリッチメント: 動物福祉の立場から、飼育動物の“幸福な暮らし”を実現するための具体的な方策



写真左: お湯を浴びるボン(オス)
 写真右上: 自動給餌機で枝葉を食べるヨーコ(メス)
 写真右下: 展示場に敷いた砂を浴びるヨーコ(メス)

下記の QOL 向上に向けた取り組みを実施し、大学との共同研究により結果を検証・改善しています

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 展示場や寝室の床に、砂やおが粉を敷く | 四肢への負担を軽減し、砂などを掘ったり体にかけていたりして行動レパートリーの増加につながりました。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 自動給餌機の設置 枝葉の給餌 | 職員がいない夜間などにも給餌が可能となったり、採食時間の増加につながりました。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 夜間、寝室と展示場の開放 | 利用可能なスペースが広がり、行動のレパートリーや運動量の増加につながりました。 |

審査委員コメント (抜粋)

旧来型のコンクリートでできた広大とは言えない飼育施設でも、担当者のチームワークとアイデアにより、問題行動を減少させアジアゾウ本来の自然な行動を引き出したことと、それらの結果を大学との共同研究によって科学的に検証していることが高く評価されました。

金沢動物園



指定管理者: (公財) 横浜市緑の協会

お問合せ先

金沢動物園 園長 小國 徹 TEL045-783-9400

【参考資料】

1 エンリッチメント大賞について

「動物園や水族館で取り組んでいる環境エンリッチメント（飼育動物の飼育環境を豊かにする取り組み）を正しく理解、評価することが動物たちの豊かな飼育環境づくりの最大の応援になる」との思いから、自薦、他薦を問わず公募され、一次審査、現地調査・ヒアリング、二次審査を経て、大賞、他各賞が選ばれます。

主 催	特定非営利活動法人 市民 Z00 ネットワーク
開始年（第 1 回）	平成 15 年
審査委員	外部有識者 5 名
2020 年応募数	21 件、28 通

2 金沢動物園のインドゾウについて

飼育頭数：2 頭 ボン（オス）44 歳、ヨーコ（メス）42 歳

3 金沢動物園について

◆入 園 料：一般 500 円、高校生・中人 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
（毎週土曜日高校生以下無料）

※よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート（18 歳以上） 2,000 円

◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）

◆休 園 日：毎週月曜日（祝日の場合は翌平日） 12/29～1/1

◆交 通：京浜急行「金沢文庫」駅下車、西口バス乗場でバスに乗車

①「野村住宅センター」行きバス「夏山坂上」下車徒歩 6 分

②急行「金沢動物園」行きバスで約 10 分（土・日・祝のみ）

◆U R L： <http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/kanazawa/>

◆住 所：横浜市金沢区釜利谷東 5-15-1

◆問合せ先：045-783-9100

※ 金沢動物園では、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。

・ご来園の際には、マスクの着用をお願いいたします。

その他詳細はホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。